

## 個人情報漏えいのお詫びとご報告について

参加者各位

この度、弊法人職員の不注意で参加者の皆さまに対し「HASHIRU タイムトライアル中止」の案内に係るメールを送信する際、複数の宛先となるため「BCC」に宛先を入力の上、送信すべきところを誤って「TO」に入力して送信したため、宛先となったメールアドレスが他の受信者様に表示されたことが判明いたしました。

日頃より、個人情報の取り扱いにつきまして徹底をはかってまいりましたが、このような事態を招き、本件でメールをお受け取りになられた受信者様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

漏えいした個人情報に記載のありました受信者様につきましては、個別にお詫びを申し上げますとともに、下記に経緯と今後の対応をご報告させていただきます。弊法人では、個人情報の管理は厳重に行ってまいりましたが、認識が甘かったことを深く反省し、今後このようなことを二度と起こさないよう再発防止に努めてまいります所存です。

### 記

- 1) 誤送信が確認された個人情報の発生場所  
担当者のパソコン
- 2) メールに含まれる個人情報件数及び内容 該当件数は 176 件です。  
尚、個人氏名・住所・電話番号・機微情報は含まれておりません。
- 3) 経緯・対応  
2020年3月8日、当該法人の担当者は、「HASHIRU タイムトライアル中止」の案内にかかるメールを送信しました。この際、通常、複数の利用者にメールを送信する場合、「宛先」に代表メールアドレスを、また「BCC」に対象者のメールアドレスを入力して、送信者以外の者が内容を確認した上で送信していますが、複数人での確認を行わず、誤って「TO」に入力したまま送信してしまいました。同日、参加者さまから、「BCC」ではなく、「TO」にメールアドレスが入力されていたことをご指摘され、この時点でメールアドレスの漏えいが発覚しました。同日に、メール受信者様に対して、謝罪と当該メールの削除依頼をメールで行いました。
- 4) ご依頼事項  
2020年3月8日7時14分頃以下のタイトルにて送信したメールの削除をお願いします。  
タイトル:【重要】第1回 HASHIRU タイムトライアル中止
- 5) 再発防止策

今回の事態を厳粛に受け止め、以下の項目の徹底・改善を図り、速やかに実行してまいります。

1. 今回発生した誤送信の経緯と原因等を全職員へ周知する。
2. メールを送信する際には、送信前に個人情報の漏洩に当たらないかのダブルチェックを徹底する。
3. 個人情報の取り扱いに対する教育を3月13日までに実施する。

5) 本件お問い合わせ先

NPO 法人 HASHIRU

担当:水間

電話番号 050-5360-6707 / [info@hashiru.jp](mailto:info@hashiru.jp)

以上

2020年3月8日

HASHIRU タイムトライアル実行委員会